

🐾一緒に暮らしてみたら 🐾

新しい飼い主さんが見つかった成犬・成猫の、飼い主さんからのお便りを紹介します。

◇きゅうすけ◇

人がいなくなるとキュウキュウ鳴くので、きゅうすけと名づけました。

おやつやガムにはとても独占欲が強く、マテもフセもできなかつたので、特訓？を重ねました。その結果、心が通じ合い、とても良い子になりました。

いろいろなところへ一緒に出かけました。

10年目に、お星さまになりましたが、たくさんの良い思い出を残してくれました。今でも似た犬をみると「あ、きゅうちゃん！」と言ってしまいます。



◇ベス◇

ペットショップでは出会えない、雑種の白い犬を譲り受けました。皮膚が弱かったので、シャンプー等こまめにケアをしました。

家に来て1～2週間くらいは外に出たがり、2度ほど脱走しましたので、玄関にベビーゲートを設置したりもしました。今は、脱走することもなく、落ち着いて、ゲートも不要です。大変なこともありましたが、人が大好きなベスは大事な家族の一員です。



◇ミーシャ&ボルコ◇

昔からあこがれていた灰色の猫（ミーシャ）とペルシャ猫（ボルコ）をセンターから譲り受けました。

ミーシャはうちに迎えて気管支炎になったり、尿石症になったり、獣医さんのお世話になることが多かったのですが、今はすっかり回復し、元気で甘ったれでとても可愛いです。

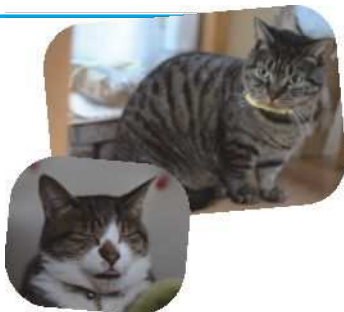
ボルコは本当におっとりしていて、テレビで動物が出てくるとじっと見えています。ボルコの毛を手入れしているときは、家でホッとするひと時です。



◇みつお&まりこ◇

飼っていた猫が病気で死んでしまい、ボランティア団体の譲渡会に行きました。そこで色々な犬猫を見たり説明を聞いたりして、同じ家で暮らしていたという成猫2匹を譲り受けました。

まりこはとても活動的で、みつおはおっとりしている猫でした。人間の食事時間はケージに入れていましたが、家に来て間もない頃、まりこが食器の片づけ中残した唐辛子を食べてしまい、獣医さんに駆け込んだ時は焦りました。今は、後片付けが終わるまでケージの中です。



🐾 ずっと一緒に暮らすために 🐾

センターやボランティア団体にいる犬・猫たちは、「迷子になっても飼い主からの問合せがなかった」、「高齢となった飼い主の死亡」、「飼い主の病気」等の理由で、飼い主と離れ離れになってしまっています。

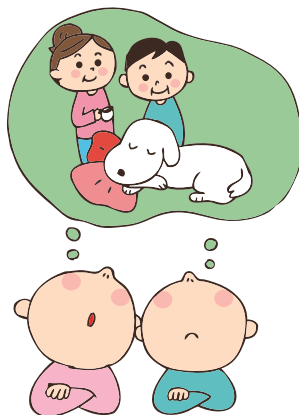
犬・猫たちに再び同じ思いをさせないためにも、自分や家族が責任を持って最後まで飼いつけられるのかを考えることが大切です。

▶ 飼い主には健康と体力が必要です

飼い主が病気等で日常生活に支障が生じれば、犬・猫の世話が負担になります。将来、老犬・老猫の介護という状況になることも考えられます。

現在、日本人の健康寿命（健康上の問題がなく、日常生活が支障なく送れる年齢）はおおよそ70歳とされています。

10年後、15年後の家族の年齢構成や生活状況がどのようになるか、考えておきましょう。

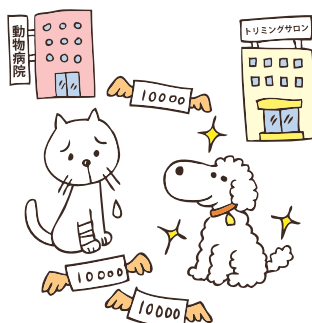


▶ 飼い主には経済的・時間的な負担が生じます

犬・猫のケガや病気は突然起こります。治療費が高額となることも珍しくありません。特に、老犬・老猫は、こまめな動物病院への通院が必要になることもあり、飼い主の仕事や生活に支障が生じることも考えられます。

また、長毛の犬・猫は毛玉防止や被毛を清潔に保つためにシャンプーやトリミングが必要になり、飼い主よりも美容院代がかかることがあります。

動物の医療や世話にかかる費用などあらかじめ準備しておかなければなりません。



🐾 問合せ先 🐾

- 東京都動物愛護相談センター
東京都世田谷区八幡山 2-9-11 電話 03-3302-3507
- 東京都動物愛護相談センター多摩支所
東京都日野市石田 1-192-33 電話 042-581-7435
- 東京都動物愛護相談センターホームページ
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/douso/index.html>

東京都動物愛護相談センター

検索

MEMO



発行：東京都保健医療局健康安全部環境保健衛生課
印刷：株式会社 まこと印刷

登録番号：第(5)111号
令和6年2月発行

この印刷物は石油系溶剤を含まないインキを使用しています。



市販のインク配合剤100%再生紙を使用

リサイクル適性[®]A

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。